



就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社きのこハウス	事業所番号	3210800128
住 所	島根県益田市虫追町口320-100	管理者名	山口 育美
電話番号	(0856) 28-8484	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 きのこハウス作業場</p> <p>実施日程 令和4年8月～令和5年3月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>しめ縄の掃除、成形、付属品の準備、取付などの作業 製品の配達</p> <p>利用者数 延べ90人</p>	<p><活動の様子></p>    
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい</p> <p>伝統工芸品製作の担い手となり、賃金向上を目指す。</p> <p>地域にとってのメリット</p> <p>地域の文化を守り、継承できる。</p> <p>対象者にとってのメリット</p> <p>特性に合わせ、仕事の幅が広がり自信につながる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>約半数の利用者が作業に携わることができた。</p> <p>得られた成果</p> <p>適性が認められ、1名一般就労することができた。</p> <p>課題点</p> <p>バランスなど感覚的な基準を可視化することが難しく、 限られた者しか出来ない作業があった。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>利用者の皆さんとは初めて関わるので、指導や声の掛け方などどのように接していいか不安でしたが、支援員さんにこちらの要望を伝え、コミュニケーションをとることで、利用者さんが持てる力を発揮できることが分かりました。</p> <p>今では、1名職員に迎えることが出来、こちらとしても人手が増え、地域に貢献できる職場へと成りつつあります。</p> <p>仕事の内容が合えば、素晴らしい力を出すことができるきのこハウスへ、これからの人材育成に期待します。</p>			
連携先企業名	岩本商店	担当者名	代表 岩本 憲明

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	株式会社きのごハウス
住 所	鳥根県益田市虫追町口320-100
電話番号	(0856) 28-8484

事業所番号	3210800128
管理者名	山口 育美
対象年度	令和4年度

(Ⅰ) 労働時間		55 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		35 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）	9	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○	
小計（注2）	8	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
175	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績 I～IV）

(I) 労働時間

前年度（平成30年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	40,205.25	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,780	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（平成30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	33,782,831	円	利用者に支払った賞金総額	31,603,977	円	収支	2,178,854	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	42,145,882	円	利用者に支払った賞金総額	32,802,450	円	収支	9,343,432	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数	2名
※取得を進めた免許等	刈払機取扱作業者 安全衛生教育
制度の活用内容	受講料、交通費、教材費の支援を受け、有給にて受講。修了証を取得。

② 利用者を職員として登用する制度

② 職員として登用した人数	1名
※うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input checked="" type="checkbox"/>
※うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input checked="" type="checkbox"/>
※登用した日	令和4年7月1日
勤務形態	パート
就業時間	8時00分～15時00分
職務内容	製袋作業、農機運搬施設外就労等

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間	月 日～月 日
就業時間（在宅勤務）	時 分～時 分
職務内容	

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制を活用した人数	1名
※実施した期間	4月1日～5月31日
就業時間（コアタイム）	
職務内容	きのご生産の内、培地作りの作業。7時より作業を開始、14時までの5:45の労働時間を満たす。

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間	月 日～月 日
就業時間（短時間）	時 分～時 分
職務内容	

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間	月 日～月 日
就業時間（早出の場合）	時 分～時 分
就業時間（遅出の場合）	時 分～時 分
職務内容	

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	
⑦ 時間単位取得を活用した人数	18名
⑦ 計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/> 計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間	4月1日～3月31日
取得日数・時間	103日206時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容	
取得した期間	月 日～月 日
就業時間	時 分～時 分
職務内容	

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	
① 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
① 研修実施回数	外部 7回/内部12回
対象職員数	10人
うち研修受講者数	10人
※研修名	発達障がい基礎研修
研修講師	野村哲也氏
実施日・受講者数	10月 7 9人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表	
② 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ	
③ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
③ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	フルール益田
実施日/参加者数	2月 20日 4人
※他の事業所名	フルール益田・さんさん牧場
実施日/参加者数	10月 18日 3人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加	
④ 販路拡大の商談会等への参加回数	4回
※商談会等名	日本海信金ビジネスマッチング
主催者名	日本海信金
日時	7月 15日
内容	新規事業連携 内容の打ち合わせ

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度	
⑤ 職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑤ 当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターの配置	
⑥ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価	
⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※認証を受けた日	2019年 3月 19日
規格等の内容	鳥根県GAP認証

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。